

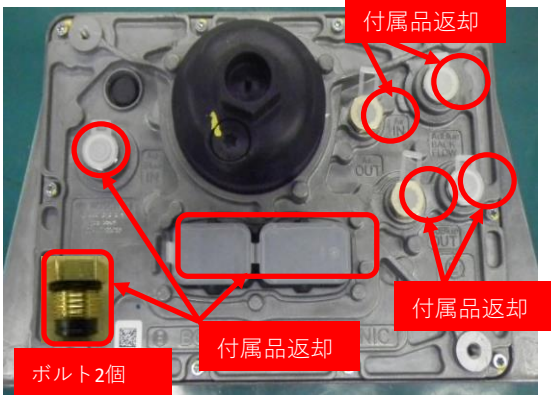
## 尿素水ポンプ (ポンプモジュール1.1)

**重要**

この度は、尿素水ポンプ (ポンプモジュール) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
以下の内容につきましては、交換作業着手前に必ずご確認頂きたく、宜しくお願ひ致します。

### 交換作業時のご注意

図1) 尿素ポンプ本体



#### 【作業開始前】

- プラグキャップは異物混入を防ぐ為、交換作業直前まで外さないで下さい。
- 車両側のAdBlueライン及びエアラインの清掃を必ず行って下さい。異物の混入は初期トラブルの原因になる場合があります。

#### 【返却コア】

- 返却コアについて、内部に異物等、コネクタースピンの曲がりにご注意いただき、返却の際は本体の付属されている保護キャップを取り付け返却にご協力下さい。(図1)

→コアの状態(異物混入、コネクタースピンの曲がり、分解等)により追加請求が発生する場合があります。

#### 【リプロ (リプログラム) 作業】

■ **稀にリプロのデータ入力作業中に停止し、完了しない場合があります**が、その際は再度リプロ作業を行って下さい。①リプロソフトの再起動、②パソコン本体の再起動、③USB配線など(PC-インターフェース車両)の接触状態を確認。④供給電源電圧(PC及び車両側)の確認。

**※一旦、キーオフしDCUの作動終了状態となるよう数分程度放置することも有効と思われま**す。

⑤インターフェイスの通信速度の確認。(通信速度の設定を遅くする。)

#### 【アフターラン作動】

エンジン停止時(キーオフ)にするとアフターラン(システム内のAdBlueをポンプに戻す作動を約2分間)を行います。**その時は、バッテリー端子を外す等の電氣的な作業は行わないで下さい。**

#### 【エラーコード発生時】

**000B**

… スタートアップ時、尿素水圧力上昇出来ず。

エンジン始動時に作動確認の為、ポンプモジュール内の尿素ポンプを回し圧力を判定します。

(確認事項)

- ・プレフィルターの清掃(AdBlueのIN側)
- ・電圧、アースが規定値にあるか。
- ・尿素タンクからポンプモジュールまでのホースにつぶれ、曲がり、異物等の詰まりはないか。
- ・エア抜きは完全に行われているか。

**P009**

… エア圧カスタートアップ異常

エンジン始動時、ポンプモジュール本体の作動確認の為、エア圧を測定します。その際、車両側にエア不足があると「P009」のエラーコードを発生させ、過去履歴として残る場合があります。

(確認事項)

車両側にエア漏れ等ないか。また、始動時エア圧が低かった等の状況はなかったか。

#### 要チェック!!!

車両側のエアが充填されていない状態の時、一時的にエア不足と判定することがあります。

その際にはエアが充填されるまでアイドリングしエンジンを停止させ、再度エンジンを始動した時エラーを検出しなければ、「P009」はエア不足による一時的な判定だった可能性があります。